

1. 課題名

血液透析導入患者における透析器の残腎機能に及ぼす影響

2. 担当科 申請者

腎臓内科 松本 芳博

3. 研究期間

2018年1月1日から2022年12月31日

4. 目的

透析器によって血液に与える影響が異なり、それが腎臓の働きを弱めたりするという報告がある。今、注目している透析器は治療中の微小循環の安定があると最近報告され、それが腎臓へ影響を与えると予想される。微小循環の差は、1回の透析治療においてはそれほど大きくないが、それが3ヶ月、6ヶ月、1年と長期にわたるとどうなるのか調べる。

対象患者：慢性糸球体腎炎、高血圧性腎症又は糖尿病性腎症を原疾患とする末期腎不全で、血液透析導入が予定されている方

5. 利用又は提供する試料・情報、提供方法

試料・情報：患者情報、血液

6. 研究代表者

静岡市立静岡病院 腎臓内科 松本 芳博

7. 個人情報管理者

静岡市立静岡病院 腎臓内科 松本 芳博

8. 倫理委員会

本研究の実施については平成25年7月18日に当院医療倫理審査委員会にて承認された。

<当施設の研究責任者（相談窓口）>

所 属： 腎臓内科

研究責任医師： 松本 芳博

電話番号： 054-253-3125（代表）

<研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 臨床試験管理センター

電話番号： 054-253-3125（代表）

F A X： 054-253-8206